

日本鐵鋼協會十週年大會見學者注意事項

一、見學者は必ず所定の會員徽章御佩用相成度事

但し徽章は大會初日受付にて交付せしもの御使用相成度候

二、見學箇處及時間は別紙プログラムの通り改定致候

三、見學各工場及研究所へ參集の時間區々に相成候時は見學者全體並に見學工場の迷惑と可相成に付プログラム所定の見學開始時間前、必ず各工場又は、研究所へ御參集相成度事、但し見學箇處順路案内圖は當日迄に調製致置可申候

四、團體としての見學は十九日一日の豫定の處都合により更に一日を延長し二十日も團體見學に變更致候但し同日晝食は本會にて準備致置可申候

五、紀念大會は二十日迄にて全部終了の事に取極申候

右見學豫定變更致候に就ては乍御手数更に挿込のはがきにより見學丈の出欠、席折返し御一報相煩度候

見 學 工 場 及 研 究 所

十月十九日 (月曜日)

第 一 班

	見學開始時間		同終了豫定時間
一、新潟鐵工所(蒲田)	午前 九 時		午前 十 時
二、日本鋼管株式會社	午前 十一 時		午後 零 時 半
三、淺野製鐵部	午後 二 時 半		午後 四 時

第 二 班

一、小石川陸軍造兵廠	午前 八 時 半		午前 十 時
二、理化學研究所	午前 十一 時		午後 零 時 半
三、十條陸軍火工廠	午後 二 時 半		午後 四 時

十月二十日 (火曜日)

一、燃料研究所	午前 九 時 半		午前 十一 時 半
二、川口町 <small>增關永</small> 鑄工所 <small>名古屋田口瀨</small>	午後 一 時		午後 四 時